



<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2020年1月10日

ベトナム世界銀行経済見通し

ベトナムはトップクラスの成長予想

世界銀行が8日に経済見通しを発表した。2020年の世界全体の成長率予測は、米中のいわゆる「第一段階」の合意がされ、米中貿易摩擦の緩和を見込んでも、世界の貿易と投資の回復が遅れていることや地政学的緊張をめぐる不透明感があることから、年6月時点の予想値+2.7%から引下げ+2.5%となった。2019年の推定値も0.2ポイント引下げ+2.4%とした。

エマージング・開発途上国全体では+4.1%の伸びが見込まれ、その内、東アジア・パシフィックが+5.7%と最も高く、南アジアが+5.5%で続く。

東アジア・パシフィックのなかでも、ベトナムは+6.5%と、同国の2019年の水準には及ばないものの、主要工業国の中ではトップの数字である。

中国(+5.9%)、インド(+5.8%)はともには5%台に減速すると予測されている。

世界銀行経済見通し (%)

	2019E	2020予	2021予
世界	2.4	2.5	2.6
米国	2.3	1.8	1.7
EURO	1.1	1.0	1.3
日本	1.1	0.7	0.6
エマージング及び開発途上国	3.5	4.1	4.3
東アジア・パシフィック	5.8	5.7	5.6
中国	6.1	5.9	5.8
インドネシア	5.0	5.1	5.2
タイ	2.5	2.7	2.8
ベトナム	6.8	6.5	6.5
フィリピン	5.8	6.1	6.2
インド	5.0	5.8	6.1

2019年は推計値、2020年/2021年は予測値

出所：世界銀行のデータを基にキャピタル アセットマネジメントで作成
以上